

進路状況

2021年度

**国公立大学
合格者**

現役
126名

京都大学	1名	埼玉大学	6名	金沢大学	3名
東北大学	2(1)名	千葉大学	3名	信州大学	1名
北海道大学	1名	東京学芸大学	2(1)名	静岡大学	2名
筑波大学	5名	横浜国立大学	2名	茨城県立医療大学	9名
茨城大学	52(5)名	宇都宮大学	9名	など	

(1) 国公立大学

() 内は過半数で内数

大学名	令3.3		令2.3		平31.3	
	現役	過半数	現役	過半数	現役	過半数
北海道	1				2	
東北	1	1				2
福島	5					
新潟	1					
茨城	47	5	56	5	62	12
筑波	5		9		8	1
宇都宮	9		6	1	2	2
群馬	1		2		2	1
高崎経大	4	2				
埼玉	6		9	3	3	
千葉	3		1		4	1
東京芸術				1		
東京学芸	1	1	3	2	2	
東京外語				1	1	
東京工業						2
東京農工			2			
電気通信	1					
横浜国立	2		2	2	3	1
名古屋				1		
京都	1					
大阪				1		
金沢	3					
信州	1		2	1	2	1
静岡	2		3	1		1
茨城県立医療	9		7		4	
東京都立			1	1	3	
横浜国立			1		2	
その他	23	3	34	9	26	8
合計	126	12	138	29	126	32
医学部医学科						1
薬学部			1		1	1

※国公立大医学部医学科と薬学部は上記「合計」の内数

2021年度

**私立大学
合格者**

現役
474名

早稲田大学	3(1)名	学習院大学	4名	中央大学	16(3)名
慶応大学	2(1)名	明治大学	11(4)名	法政大学	15(4)名
国際基督教大学	1名	青山学院大学	8(1)名	など	
東京理科大学	9(3)名	立教大学	6(2)名		

() 内は過半数で内数

(2) 私立大学

大学名	令3.3		令2.3		平31.3	
	現役	過半数	現役	過半数	現役	過半数
早稲田	2	1	2	3	3	2
慶応	1	1	1			3
上智			2	1	1	
東京理大	6	3	8	3	6	8
学習院	4		1	1	2	
明治	7	4	6	3	7	9
青山学院	7	1	5		1	2
立教	4	2	6	5	3	1
中央	13	3	14	10	11	4
法政	11	4	14	4	18	2
津田塾			4		1	1
早慶上理合計	9	5	13	7	10	13
GMARCH合計	46	14	46	23	42	18
同志社					1	
関西				3		
立命館		3	3	3	2	1
関西学院			1	1		
芝浦工業	7	1	15	5	16	2
医学部医学科		1				
その他	412	60	501	114	277	71
私大合計	474	84	583	156	349	106

社会で活躍するOBたち

国際基督教大学名誉教授



磯崎 三喜年 さん

緑高、その響きに惹かれたひとりです。長兄、次兄に続くきょうだい3人目の緑高生（8回生）でした。名門水戸一高とはひと味違う未知の魅力を感じました。女子生徒に「美術館に行きませんか」と誘われ、コンチキショーズなる速成デュオを（筑波大教授となる中村君と）結成し、文化祭で歌ったりしました。卒業後、茨城大と広島大で心理学を学び、広島大、愛知教育大、国際基督教大で勤務しました。

人間にとって、身近な他者ほど大切なものはありません。どんな人と関わり、尊敬し、影響を受け（与え）るかが、その人を形作ります。個性は、その集大成です。皆さんの身近に素敵な他者、素晴らしい人が必ずいます。そうした人と関わり、共に時間を過ごし、考え、ときに議論したりしましょう。それは、何にも勝る財産となります。

それぞれ目指すものは違ったり、悩み、壁にぶつかったりするでしょう。でも大丈夫。素敵な他者に会い、関わることで、あなたらしさが出てきます。緑高が、そうした出会いの場となりますよう！

株式会社ササクリ代表取締役社長



舘野 仁美 さん

私が緑高生だったのは40年以上も昔のことです。当時放映中だったTVアニメの「未来少年コナン」に夢中でした。夢は「アニメーターになること」。担任の先生は「アニメーターは食べていくのが難しいよ」と教えてくださったけれど、宮崎駿さんにあこがれて、いつか同じ作品で仕事がしたいという一念をこめたのは「若さ」があったからだと思います。

私がスタジオジブリで宮崎さんの作品スタッフの一人になるまで、たくさんの山も谷もありました。夢を叶えたかに見えても実はそこは終着駅ではなかったのです。仕事を続けるためには身体や精神が強くないと、と何度も思い知る場面に出会いました。自分で自分を鍛えることが必要なのです。

緑高生の皆さんも、いずれ新しい場所へ羽ばたいていくでしょう。仕事では優しい人ばかりではありませんから、時に理不尽な扱いをうけて傷つくかもしれません。負けないように折れないように、強くしなやかな心を持ってください。

時間はかかるかもしれませんが、少しずつ自分の身体も精神も鍛えてたくましくなることで、いつか夢見た場所へ辿りつけますように。

オーボエ奏者



山田 涼子 さん

幼い頃から憧れていた緑高での生活は、私の夢を再確認させてくれ、その道筋を十分にサポートしてくれました。音楽家という多くの聴衆を喜ばせながら腕を磨き続け、正解やゴールの無い世界で、高校三年間で得た「自ら学ぶ」という習慣が卒業した今でも様々な場面で助けてくれています。

よく先生は進路に迷う生徒に「どの学校に行くかではなく、そこで何をやるかだ」と言いました。本当の事だと思います。その言葉を頂き、私が緑高を母校として選んで本当に良かったと思える気持ちは、卒業して何年経っても消えてあせることはありません。

毎朝自転車で一生涯懸命駆け上がった通学路の坂道も、皆で乗り越えた大学受験も、いまだに交友のある大切な友達との出会いも、すべてが美しく輝かしい思い出です。

私の夢はまだ道途中です。緑高生であったという誇りと大好きな音楽を持ってこれからも歩みを続けていこうと思います。

きっと皆さんも素敵な三年間とその先の未来を創造していけると信じています。

卒業生よりメッセージ



慶應義塾大学商学部
高田 直紀 (明光中出身)

緑高は穏やかな校風、県内上位の学力、部活や行事の充実、進路指導や課題等の生徒への干渉が多すぎない、などの理由から受験・部活・行事・趣味・青春…とバイト以外の「高校生がし得る事」

はほぼ全て目つ高水準で出来ます。

恐らく中学生の時点で将来の夢や理想の進路が決まっている人は少ないはずです。そんな状況で、一つの領域だけに可能性を狭めずゆっくりと進路を考えることができるのは大きな魅力ではないでしょうか？僕も3年生になるまで志望校は決まっていなかったのですが、高校生の間に様々な領域に足を踏み入れる事で少しずつ理想の将来像が見え始め、大学で商学を学ぼうと決心しました。皆さんも緑高で自分の可能性を探りながら、最高の思い出を作ってください！



筑波大学
総合学域群 I 類(総合文系)
埴 秀弥 (鉾田南中出身)

緑岡高校は勉強・部活動・行事の全ての面が充実しています。特に文化祭では放課後に夢中になって準備をしました。クラスメイトと準備した時の充実感、そして本番が終わった後の達成感。このような経験は今でも忘れ

ません。部活動面では、緑岡高校は部活動が活発です。仲間と目標に向かって頑張る日々はとても充実していました。ぜひ、部活動にも積極的に参加してください。行事、部活動と紹介してきましたが、もちろん勉強にも力を入れています。一人ひとりを丁寧にサポートしてくださる先生方、赤本などの参考書が充実している進路室など勉強するのにとてもいい環境です。最後に緑岡高校に入学して感じたことは、素敵な出会いが多いことです。友人は皆優しく、勉強を教え合って切磋琢磨したり、部活を共に頑張ったり、かけがいのない存在でした。自分は頑張りが合える友達、熱心にサポートをしてくださる先生方のおかげで最後まで頑張れ、大学に合格できました。

このように緑岡高校は皆さんにとって魅力的な環境です。これから受験勉強を頑張る、ぜひ緑高で最高の高校生活を送ってほしいと思います。



千葉大学・園芸学部
小泉 仁人 (水戸市立第一中出身)

緑岡高校はとても充実した学校だと思います。というのも、この学校は文武両道を目指す教育方針と豊富なイベントで、3年間飽きることのない学校生活を送ることができたためです。勉強や部活などが忙しい時

もあるけれども、そこから沢山のことを学べ、自分の糧にすることが出来る最適な環境であると思います。また、「緑高祭」や「緑歩会」などを始めとするイベントはどれも全力で楽しむことができ、クラス一丸となって仲間と絆を深めることができます。真剣に学ぶことと思いきり楽しむことのメリハリをつけることもこの学校の良い部分だと思えます。僕はこの学校で学べて本当に良かったと思います。長い学校生活で、時には辛いこともありましたが、仲間や先生達に支えられ多くの困難を越えていくことができました。今の自分があるのはこの学校のおかげと言っても過言ではありません。皆さんも是非緑高に入学して、素晴らしい学校生活を送ってください。



京都大学工学部(工業化学科)
伊藤 遼耶 (平沢中出身)

こんにちは。私はこの緑岡高校はとても充実した、かけがえのない体験をさせてくれる場だと思っています。私は理数科だったので、2年生のときには海外研修でシンガポールへ行きました。初めての

の海外で、私は英語で話すことの難しさや、様々な文化の違いを知ることができました。また、緑高では文化祭とクラスマッチがどちらも毎年行われるという特徴があり、毎年のこうしたイベントを通じてクラスメイトとの友情を深めることができました。このように、緑岡高校でしか学べないこと、味わえないことはたくさんあります。皆さんもぜひ緑岡高校に入学して、最高の3年間を送ってください！



北海道大学医学部
(保健学科・作業療法学専攻)
都竹 幸太郎 (御前山中出身)

勉強も部活も学校生活も、たくさんの思い出や結果を残したいと思っているあなたには、緑岡高校での生活が合っていると言えるでしょう。

私自身、遠いところから通いながら、勉強も部活も学校生活も、抜かりなく全力でやり遂げたいという欲張りな野望がありました。入学したての頃は、この欲張りな自身の野望に押しつぶされてしまいそうになることも多くありました。しかし、一緒に努力してくれるクラスメイト、生徒の夢を応援してくれる先生方がいてくれたおかげで、最後まで走りきることができました。また、文化祭やクラスマッチなどの学校行事においても、クラスが、学校全体が、一致団結することで多くの思い出を作ることが出来ました。私は緑岡高校で、全力で勉強し、全力で運動し、全力で楽しみ、高校での青春を存分に謳歌しました。

このような環境で体験する青春は、きっとあなたの将来にも大きな影響を与えてくれるはずです。

ぜひ緑岡高校に入学し、最高の高校生活を送ってください。



東北大学経済学部
久野 脩祐 (笠間中出身)

私が緑高に入学して感じたことは毎日が飽きないということです。生徒1人1人の個性はとても豊かで、先生方も頼りになるだけでなく、気さくでフレンドリーな方が多かったため、毎日笑いが絶えないかけがえのない時間を過ごすことができました。また緑高最大の魅力は2、3年次のクラス替えがないということです。2年間毎日顔を合わせ、緑高祭やクラスマッチなどの楽しい時間や、受験という辛く苦しい時間を共に過ごしたことで一生ものの友達を作ることができました!!

みなさんも緑高で笑いっぱいなしで最高の高校生活を送ってみませんか??